

## 看護職員の負担の軽減および処遇の改善に資する計画

当院では、看護職員の負担軽減および処遇改善に資するため、以下のような取り組みをしています。

### 業務量の調整

- 日勤・夜勤者が一目で分かるよう、ユニフォームの色を使い分けています。

### 多職種協働

- 薬剤部：持参薬の確認、薬剤のセット、中止薬の対応
- リハビリテーション科：病棟への出張リハビリテーション、リハビリテーション室への移送
- 検査科、放射線科、救急救命士：救急外来における検体搬送、患者搬送の分担

### 看護補助者配置の充実

- 看護師が看護師本来の業務に専念できるよう、看護補助者が療養生活上の援助をしています。
- 看護補助者の充実を図るため、派遣看護補助者を活用しています。
- 全ての病棟に夜間の看護補助者を配置しています。

### 病棟クラークの配置

- 全ての病棟および外来3科にクラークを配置し、窓口対応、電話対応、事務作業等を行っています。
- 病棟では、入院時の手続きやアメニティ・設備のご案内をしています。

### 業務委託

- 以下の業務委託を行い、看護師が看護師本来の業務に専念できるようにしています。  
清掃 リネン交換 滅菌 SPD レンタル病衣・入院セット

### 多様な勤務形態の導入

- 通常の日勤帯に加え、早出・遅出の勤務パターンを常勤・非常勤ともに用意しています。
- 非常勤職員が夜勤を希望した時に実施できるような勤務パターンを用意しています。
- 有給休暇は、1日・半日・時間単位で取得できます。

### 勤務表作成の配慮

- 勤務表作成のルールを定め、無理のないスケジュールになるようにしています。
  - 11時間以上の勤務間隔の確保
  - 夜勤の連続回数が2連続(2回)まで
  - 暦月の休日の確保
  - 夜勤を含めた各部署の業務量の把握・調整するシステムの構築(他部署への応援など)

## 妊娠・子育て中、介護中の看護職員への配慮

- 妊娠障害休暇
- 育児休暇
- 育児部分休業
- 子の看護休暇
- 働き方について個別相談・対応
- 介護休業
- 院内保育所の設置
- 夜間保育の実施

## 処遇

- 夜間手当
- 看護職員処遇改善手当
- 時間制従事の看護師、看護補助者の時間給単価増

## メンタルサポート

- 学内ハラスメント相談体制
- コンプライアンス相談体制
- メンタルヘルス相談
- ストレスチェック
- 新規採用職員向けの保健師による個別相談
- 保健師による定期的な面談

令和6年9月17日  
名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院